

前期期間中に完了となった項目の主な内容について

基本 目 標	完了 項目数	主な項目名	主な内容
人材・組織	2	課(室)単位での組織力の向上	人事評価制度の導入開始により課の年間目標や個人目標の見直しはされたが、人手不足の中でのグループ制の変更については難しい状況のため復興期間終了後に再度検討・実施する。
		保育サービス向上に向けた保育士適正配置基準の検討	保育サービスの充実を図るため、利用者アンケートを実施するとともに土曜日午後の保育実施に向けた適正配置基準の検討をし、公立5施設で土曜日午後保育の実施を図った。
歳 入	8	労働会館の料金体系の見直し	減免規定の見直しや適正料金の算定を実施
		市税等の新たな納入方法の検討	コンビニ収納の実施および、コンビニ不在地域への収納対策としてゆうちょ銀行における納付書の取扱を実施
		下水道使用料の見直し	平成32年度から公営企業会計法適用を決定し移行作業を実施しているため、移行後に改定を行う。

前期期間中に完了となった項目の主な内容について

基本目標	完了項目数	主な項目名	主な内容
歳出	6	スポーツ推進委員の定員数の見直し	本市のスポーツ需要が震災後拡大しており、スポーツ推進委員の重要性が大きくなることから定員数の削減は行わず現人数50名から定数90名を目指す。
		公金収納データ処理業務の外部委託	外部委託の実施により職員数1.5名を削減。また、OCR機器の購入費や保守料が不要となった。
公共施設	15	公共施設の指定管理者制度の導入	指定管理者制度の導入の実施または導入の方針決定により完了(寿楽荘、水産総合振興センター、おしか家族旅行村オートキャンプ場等)
		旧深谷病院の施設等公有財産譲渡の検討	H28.9.30に施設譲渡が完了
		市立高校の統合	市立高校2校を統合し、魅力ある学校づくり、効率的な学校運営が図られた。
市民と協働	1	ICTを活用した行政サービスの向上と業務の効率化の推進	庁内のオープンデータ化を推進しデータ利用者によるアプリの開発が活発に行われ行政サービスの向上が図られた。